サイエンスとテクノロジーで夢をかたちに

社団法人 応用物理学会
人材育成・男女共同参画委員会

The Committee for Diversity Promotion in Science and Technology in the Japan Society of Applied Physics

人材育成・男女共同参画委員会の概要

委員会設立の経緯

2001年2月　男女共同参画ネットワーク準備委員会を発足
2001年7月　「男女共同参画委員会」設立
2006年3月　「人材育成・男女共同参画委員会」へ発展的改称

委員会の目標

老若男女を問わず、専門性を活かして貢献できる社会の構築が目標です。「男女共同参画部門」「学生・若手部門」「社会貢献部門」の3部門と各種WGから構成され、特別顧問の先生方のご協力のもと、28名の委員が幅広い活動を行っています。社会的影響力が大きい応用物理学会における活動で、男女共同参画の推進を通じて学会の活性化、ひいては社会の活性化に寄与したいと考えています。

人材育成・男女共同参画委員会組織図

委員長　小舘香椎子（日本女子大）
副委員長　中村 淳（電通大）
特別顧問 5名

男女共同参画部門
幹事長　高井まどか（東大）
副幹事長 菅谷綾子（ニコン）

学生・若手部門
幹事長　庄司一郎（中央大）
副幹事長　石榑崇明（慶應大）

社会貢献部門
幹事長　木村忠正（電通大）
副幹事長 上田 修（金沢工大）

委員　28名（男性14名、女性14名）

人材育成・男女共同参画委員会の主な活動

人材育成・男女共同参画全般

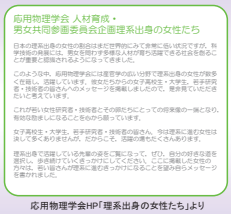
シンポジウムの開催

春季・秋季学術講演会において2001年より人材育成および男女共同参画に関するシンポジウムを開催し、参加者の意識向上に努めています。2010年春には「グローバルに活躍する自立型女性・若手研究者／技術者」と題して人材育成・男女共同参画について討議を行いました。

シンポジウムポスターより

「理系出身の女性たち」HP

産学官連携人材交流WGでは、女性研究者・技術者とその卵たちにとっての将来像の一端となり、有効な励ましになれば、との思いから応用物理学会HPにて「**理系出身の女性たち**」ページを設置、女性研究者のロールモデルの紹介を行っています。


応用物理学会HP「理系出身の女性たち」より

託児室の設置

2005年より春季・秋季学術講演会に託児室を設置してきました。利用者は既に100名を大きく超え、育児期間中の研究者の学会参加の大きな助けになっています。

託児室の様子

若手研究者の育成・支援／社会貢献

博士のキャリア相談会の実施

2008年秋季より博士人材と求人側の直接的なインターセクションの場を提供する「博士（プレ、ポストを含む）のためのキャリア相談会」を春季・秋季学術講演会において開催しています。各回十数機関からのキャリアアドバイザーブースが開設され、100名を大きく超える来場者に恵まれ、活発な交流が行われています。2010年秋季学術講演会にも開催され、好評の内に終了致しました。

博士のキャリア相談会ポスターより

応用物理分野の将来ビジョン

アカデミックロードマップ（人材育成）の作成

人材育成クラスターでは、「科学技術創造立国」を推し進めるべく、次世代を担う科学者・技術者の育成を目標とし、2008年に「間口を広げる」「女性研究者」「トップを上げる」「産学連携」の4つの観点からロードマップをまとめました。2010年にはこのマップの見直しを行うとともに、横断型マップ・発展史マップを作成し、具体的な提言を行っています。

女性研究者貢献育成奨励賞（小舘香椎子賞）新設

小舘香椎子先生からのご寄付を基金として、女性研究者・技術者の活躍の場の拡大を祈念し、2009年に設立されました。本賞は、学会活動を通じて応用物理学分野の研究活動で著しい成果をあげた女性研究者（**A部門**）、男女共同参画活動の推進・人材育成に貢献することで科学技術の発展に大いに寄与した研究者（**B部門**）を顕彰するのが大きな特徴です。　Web:http://www.jsap.or.jp/activities/award/researchfield/female/notice.html

【第1回受賞者】
2010年9月14日授賞式（長崎大学）
A部門：美濃島薫（(独)産業技術総合研究所）
「超短光パルスによる応用光学計測分野の先駆的研究」
B部門：後藤俊夫（中部大学）
「応用物理学会における男女共同参画活動の先駆的推進」

第1回授与式にて

中高生の理系進路選択支援

女子中高生の理系進路選択の支援を目的として、女子中高生と科学研究者・技術者、理系大学生・大学院生と交流し、理系の魅力を伝える場として2008年から「女子中高生夏の学校～科学・技術者のたまごたちへ～」を共催しています。2010年にはキャリア講演、サイエンスアドベンチャー（科学探検隊）での実験、ポスターセッション等を通して多くの女子中高生の皆さんと交流を持ちました。

キャリア講演

実験の様子

国際交流

2008年にInternational Union of Pure and Applied Physics（IUPAP）-WG “Women in Physics” にて講演、2010年にはAsia-Europe Physics Summit（ASEPS）にてポスター発表を行い、応用物理学会における人材育成・男女共同参画委員会の活動について紹介し、多くの国の研究者達と情報交換や社会制度や政策の問題などについて討議を行いました。

ASEPSポスターより

ロールモデル集「応用物理分野のキャリアデザイン」の作成

応用物理分野で活躍する会員の様々なキャリアパスを示すロールモデル集を作成しました。51名の研究者をめぐる異なる社会・時代的背景や個人的環境を超えて、模索と挑戦の日々や、研究テーマへのこだわりと信念、たゆまぬ努力など、研究領域への大きな貢献や共通した経路や特徴、メッセージが読み取れる豊かな1冊になっています。
来年度は「その2」を作成予定です。

ロールモデル集表紙

インフォーマルミーティングの開催

2010年秋季学術講演会では、「若手のキャリアデザイン」と題してこれまでに行ってきた「博士のキャリア相談会」の現状について紹介しました。さらにグループ討論としてこれまでの支援活動を振り返りつつ、企業や大学が求める人材、学会における若手支援のあり方などについて、相談会企画委員、キャリア相談者、参加者による活発な意見交換が行われました。

ミーティングのポスターより

コミュニケーションプラザの開設

2010年春季より学会参加者が自由に集まり歓談できる場として開設されました。研究分野の枠、シニア・若手の年齢の枠を超えた交流やキャリア相談などが活発に行われ、人材交流の助けになっています。

詳細は下記HPをご覧下さい。

社団法人応用物理学会 人材育成・男女共同参画委員会
http://www.jsap.or.jp/activities/gender/index.html